

日時（日本時間） 2022年11月9日（水） 13:00-17:00
 場所 日本財団ビル2F 大会議室
 開催方法 対面・オンラインのハイブリッド形式
 使用言語 日本語、英語（同時通訳）
 情報保障 日本語字幕あり
 参加者 日本の海洋開発企業や関係団体

資料のダウンロードは
[こちらから](#)



プログラム

13:00-13:05	開会挨拶 海野 光行 日本財団 常務理事
第一部 日本財団—DeepStar連携技術開発セミナー	
13:05-13:35	DeepStarの概要と最新の取組 Mr. Shakir Shamsy Director, DeepStar
13:35-14:05	深海技術と炭素回収・利用・貯留（CCUS）に関するシェブロン社の視点 Mr. Pat Toomey Manager, DeepStar
14:05-15:05	<p>現行プログラム実施中の企業による事業の進行状況等の発表</p> <ol style="list-style-type: none"> テラドローン株式会社 超音波検査ドローンの オフショアプラットフォームへの活用 株式会社クレハ 海洋石油・ガス生産における潮力発電および随伴水からの金属除去・回収システムの開発 株式会社オメガシミュレーション 海洋CCSのための液体CO2の最適管理技術の開発 及び 海底パイプライン輸送における水素・天然ガス混合物の監視技術の開発 日本海洋事業株式会社 海洋CCS/CCUSにおける長期海底設置型CO2ブルーム及び漏洩モニタリング装置の開発 大同特殊鋼株式会社 地熱発電の増強に向けた熱安定性に優れた耐食合金と密閉技術の開発 三菱重工業株式会社 洋上石油生産時の随伴ガスからブルーアンモニアを製造するシステムの開発
15:05-15:20	質疑応答（15分）
15:20-15:35	休憩（15分）
第二部 日本財団—スコットランド開発公社連携技術開発セミナー	
15:35-15:55	スコットランドの洋上風力発電でネットゼロへ -更なる日本・スコットランドのイノベーションを構築- Dr. Stephen Baker Country Head of Japan, Scottish Development International (SDI)
15:55-16:35	<p>これまでのプログラムの事業成果報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 横河電機株式会社 海底設備の最適な運用・保守を実現する海底IIoTに関する基礎研究と開発 三菱造船株式会社 浮体式海洋施設における故障予想モデルの開発 戸田建設株式会社 浮体式洋上風力発電の係留チェーンの寿命予測手法と係留材料最適化のためのナイロンロープの開発 川崎重工業株式会社 パイプライン検査用AUV搭載ロボットアームおよび検査センサの開発
16:35-16:45	日本財団 連携技術開発プログラムについて（総括） 中川 直人 日本財団 海洋開発人材育成推進室 室長
16:45-17:00	質疑応答（15分）

